



特集

MSW の地域活動

医療ソーシャルワーカー（MSW）は医療機関の中で患者さんの入退院における相談支援や本人・家族の心理、社会的問題解決のための調整など、医療と患者さんをスムーズにつなぐ架け橋として活躍してきました。

近年は地域包括ケアの流れの中で、病院などは機関内外での医療提供だけでなく、退院後の社会参加や居場所づくりなど、患者さんのその後の生活を支える活動や、住民の教育啓発や自助互助グループ支援など、地域社会のために広い役割が期待されています。本特集では在宅医療介護サービスのみならず、病院と地域社会とのネットワーク構築やその援助、周辺のまちづくり支援など、多職種連携の専門家であるMSWがその知識や技能を活かしながら、医療機関を一步踏み出した取り組みについて紹介していただきました。

企画 ● 「地域リハビリテーション」編集室